

2013年

携帯サイトへGo!→
携帯で教室便りが見られます



教室だより 11月号

要約力を高める

11月7日頃は二十四節気の一つ「立冬（りっとう）」で、暦の上では冬が始まるとされています。受験生の皆さんにとっては、追い込みをかける時期になってきました。

高校・大学とも国語の入試問題では「〇〇字以内で具体的に書きなさい」といった要約の課題が頻繁に出題されます。公文式国語教材は、高度な読解力を養えるように構成されており、「文章読解力をつけるために要約文を作る」という方法を用いています。そしてこの方法が、とても学習効果が高いということがわかってきました。まず、原文の主題にかかわる重要語句・重要な概念をつかみながら読むことで読解力が高まります。初めのうちは何度も読み返して要約していたのが、一度読めばできるようになり、速読力が身につきます。また、きちんと語彙を理解しながら要約文を作ることで、語彙が定着していくという効果もあります。

このように、要約練習を積み重ねていく国語学習を行っている子どもたちは、着実に読解力をつけ、国語力を向上させているのです。

公文式の創始者・公文 公（くもん とおる）先生の言葉より

“ちょうど”であれば、どの子にも学ぶ意欲が生まれます。

公文式は少しも特別な方法ではありません。他のどんな学習法よりも自然な学習法ではないかと思えます。つまり、子ども自身の学びたいという欲求、伸びようとする力があるがままにとらえて、それに合わせて材料を与えているだけなのです。子どもは、与えられた問題が自分の力に“ちょうど”合っていてスラスラできるならば学習に集中します。そして、集中してやり終えたときの喜びは非常に大きいものです。この喜びを毎日続けていくと自信になり、自信をもった子どもは必ず、この先はどうなっているのだろう、もっと知りたい、という気持ちになります。この気持ちが意欲です。与えられた問題がスラスラできれば、子どもは勉強が楽しいと思うようになります。そして、「楽しいから長続きする」→「やがて学習習慣がつく」→「さらによくできるようになる」→「自信をもって生き生きとしてくる」→「生活態度もよくなってくる」というように成長していきます。こうなってこそ、将来、豊かな人間として育っていくのではないのでしょうか。

2013年 11月の学習日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 文化の日	4 寒露の日	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 霜降の日
24	25	26	27	28	29	30

本市場教室日□

横割教室日△

千変万化

今月の「ことわざ」

ものごとによろずや状況がさまざまに変化する。」

「季節のうつり変わりにあわせて、自然の風景も千変万化する。」

「光の当たり方によって、ガラス玉の色は千変万化する。」

くもん出版刊「四字熟語カード」より

KUMON

*ゆき子の一言コラム

パパママ必見！

3歳のときの不規則な睡眠習慣が7歳になったときの学力低下を引き起こすことが判明！

仕事などで忙しい毎日を送る大人にとっては、規則正しい睡眠時間がとれないことはある程度仕方のないことかもしれない。だが、幼い子どもにとって睡眠時間が乱れることは、「仕方がない」では済まされないほど致命的な問題のようだ。

最新の研究によると、3歳のときの不規則な睡眠が、7歳になったときの学力低下を引き起こすことが明らかになったという。しかも、その影響は7歳のときだけでなく、その後の人生を左右するほど大きなものとなり得るそうだ。

幼い子を持つパパママは要注意です。

- ・子どもたちの睡眠習慣と学習能力を比較

英ロンドン大学のイヴォンヌ・ケリー教授は、7歳の子ども1万1200人を対象に調査を行った。計算力や読解力を測るテストを子どもたちに受けさせて、その結果と彼らが3歳・5歳・7歳の時点での睡眠習慣とを比較した。

- ・3歳のときの睡眠が不規則だった子どもほど7歳のときの学習能力が低い

すると、3歳のときの睡眠時間が不規則だった子どもほど、テスト結果が良くないことが判明。規則正しく十分な睡眠をとっていた子どもと比べると、その差は歴然としていたとのこと。特に女の子のほうが、不規則な睡眠による悪影響を受けやすいこともわかったそうだ。

- ・睡眠がもっとも不規則になりやすいのは3歳の頃

また、睡眠習慣がもっとも不規則になりやすい年齢は、3歳であることも明らかになった。実に5人に1人が、3歳の時点での就寝時間が定まっていなかったとのこと。その後7歳に近づくにつれて、半数以上の子どもたちが規則正しい睡眠をとるようになっていたという。

- ・幼児期の不規則な睡眠習慣はその後の人生においても悪影響となり得る

教授によると、「幼児期における睡眠は、成人後にはない非常に重要な役割を担っている」という。「子どもにとっての睡眠時間は、日中に新しく習得した知識や能力を脳が整理し保存していく時間でもあります。その時間が不十分だったり不規則だったりすると、学習能力に悪影響を及ぼし、さらにその後の人生においても大きな損失となり得るのです」とのこと。

- ・子どもの睡眠時間を奪っているのは親である可能性

さらに教授は、「忙しい生活を送る親たちが、子どもたちから規則正しい睡眠を奪っている可能性がある」と懸念している。「より多くの時間を子どもと一緒に過ごそうとするあまり、無意識のうちに自らの不規則な生活習慣に子どもを巻き込んでしまう親も少なからずいます」とのこと。

「子どもにとっては、親との時間と同じくらい睡眠時間は大切なもの」だと、教授は指摘している。愛するあまり、親が子どもの睡眠時間を奪うことのないよう注意したいものです。

保護者の皆様へ

平素は公文式学習にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。さて、公文式教室では、下記の通り「11月無料体験学習」を実施いたします。公文式学習の大きな目的は「自分から学習」する力を育てること。

「自分でできた！」の体験は子どもたちに大きな自信を与えてくれます。新しい教科にチャレンジして、ぜひ得意な教科を増やしてください。まだ入会いただいていないご兄弟・姉妹の方がいらっしゃいましたら、ぜひご参加をお待ちしております。また、お知り合いの方へ公文式学習をご紹介いただければ幸いです。ともに学習する存在は子どもたちにとって大きな励みとなります。

11月無料体験学習のご案内 ★

学習期間：11月16日（土）～11月30日（土）

期間中、2週間で計4回、公文式学習を体験していただけます。

費用は無料ですので、お気軽にご参加ください。

YouTube「くもんいくもん♪チャンネル」で
く蒙の楽しい動画を見ていただけます。
(YouTube内で「くもんチャンネル」と検索してご覧ください。)

その他連絡

お休みのときは電話でもメールでも結構ですので連絡をお願いします。

11月分の会計引き落としは10月28日（月）です。よろしくお願いいたします。

(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までにお申し出下さい。

